



好きをスキルに、その先へ。

広島工業大学専門学校

発行・編集

広島工業大学専門学校同窓会
733-8533
広島市西区福島町2丁目1-1
TEL : 082-295-5111

— 2024年9月30日発行 —

同窓会 会報

REUNION

専門学校
創立40周年
記念号



これまでの卒業アルバムから抜粋

ごあいさつ

更なる発展を目指して

同窓会会長 大島 晋也

同窓生の皆様、そして広島工業大学専門学校関係者の皆様、広島工業大学専門学校は創立40周年を迎えました。この記念すべき節目を迎えるにあたり、学校関係者の皆様、同窓生の皆様に心からのお祝いを申し上げます。

これまで同窓会は様々な活動を通じて、母校の発展を願ってきました。広島島の技術者を育成する母校の発展を願い今後も同窓会は卒業生、在校生そして母校が一体となって成長し続けるためのプラットフォームであり続けたいと思います。

最後に、これまで同窓会を支えてくださった全ての方々に心より感謝申し上げ、皆様の変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。



活動報告(令和元年度～令和5年度)

広島工業大学専門学校同窓会は、卒業生同士の絆を深め、母校と卒業生、在校生との交流を促進することを目的として設立されました。同窓会は、卒業後も母校とのつながりを保ちながら、さまざまな活動を通じて母校の発展と学生の支援をしています。

令和2年の新型コロナウイルス感染症拡大以降、学校や同窓会の各活動が制限されていましたが、昨年度からコロナ禍前の活動状況に戻っており、今後さまざまな活動を計画しています。

支援内容と支援金 令和5年度

月	内 容	金 額	詳 細
4月	入学式 スタンド花・演台花	16,500円	入学生にお祝いとして、スタンド花と式典会場の演台横に花を贈呈。
	オリゼミ スポーツドリンク提供	34,538円	新入生オリエンテーションにてスポーツドリンクを提供。
	オリゼミ クラス集合写真プレゼント	73,500円	新入生オリエンテーションのクラス集合写真を1年生全員に贈呈。
6月	体育祭 景品抽選大会 賞品提供	30,000円	体育祭で開催される景品抽選大会の賞品として、ワイヤレスイヤホンを贈呈。
7月	卒業アルバム購入補助	1,044,000円	4,000円×261人 卒業アルバム全員配付への支援。
9月	グローバル人材育成支援金	160,000円	20,000円×8人 シンガポール・ポリテクニク校への研修に参加する学生支援。
3月	卒業式 スタンド花・演台花	22,000円	卒業生にお祝いとして、スタンド花と式典会場の演台横に花を贈呈。



入学式



体育祭



グローバル人材育成支援



卒業式

同窓会総会・懇親会のお知らせ

令和元年に開催して以来、新型コロナウイルス感染症などの影響で同窓会総会・懇親会が開催できていませんでしたが、来年の令和7年11月中旬に同窓会総会・懇親会を計画しています。詳細が決まりましたらご案内します。

開催日

2025年11月中旬(計画中)

※詳細が決まりましたら登録住所にご案内ハガキを送付します。



広島工業大学専門学校同窓会

<https://www.hitp-ob.com/>



令和元年開催時の様子

5年間における大きな支援



新型コロナウイルス感染症対策への支援 (令和2年度)

感染対策の強化としてアルコール、体温計、マスク、パーテーション、加湿器などの購入費を支援。また臨時休校などにともない売上が激減した学生食堂に対し学校と協力して運営補助金を支援しました。

- 感染予防消耗品等の購入：1,164,000円
- 学生食堂への援助：636,000円



卒業アルバム全員配付への支援 (令和4年度卒業生より)

年々購入件数が減少し卒業アルバムの存続が危ぶまれています。同窓会では学友会と共に卒業アルバムの費用を支援。学生時代の大切な思い出となる卒業アルバムが今後も卒業生に渡せるようにしました。

- 販売価格：5,500円／1冊
(同窓会が4,000円、学友会が1,500円を支援)
- 卒業アルバム 4,000円×261冊
1,044,000円(令和5年度支出)



学校旗寄贈(令和3年度)

校旗は開学以来、補修しながら使用してきましたが、37年間の使用により劣化が目立つように。同窓会としても、入学式など学生の晴れ舞台に相応しい校旗を使用してもらいたいと考え、創立35周年を記念して新たな校旗を寄贈しました。

- 校旗：1,750,000円
- ケース：120,000円



デジタルサイネージ寄贈(令和4年度)

平成21年に同窓会からデジタルサイネージを寄贈していましたが、13年が経過し故障していました。本機は学校行事での利用頻度が高いため、有効利用してもらえよう、創立40周年事業の一環として、最新の4K画質のサイネージを寄贈しました。

- デジタルサイネージシステム：3,000,000円
- 寄贈名板：40,000円

ご寄付のお願い

学校法人鶴学園では、日本の将来を担う子どもたちの成長を支え、質の高い教育や社会に貢献できる人材の育成により一層取り組むため、ご寄付をお願いしています。卒業生の皆さまをはじめ、広く社会各層からのご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



学校法人鶴学園ご寄付に関する詳しい情報
<https://www.tsuru-gakuen.ac.jp/donations/>



鶴学園へのご寄付は、母校の設備更新や資格取得支援等にも活用されています。

● 学校便り ●



ごあいさつ

ものづくり人材のさらなる育成について 校長 佐藤 隆吉

本年4月に着任した佐藤でございます。

さて、本校は今年度で創立40周年となり、教職員、学生が一体となって目標の達成に努めているところです。一方で、ものづくりに興味を持つ学生が減りつつあり、このままでは日本のものづくり産業は廃れてしまうのではないかと、そんな危機感を感じる今日この頃です。

そこで、本校では、企業と連携してものづくりの楽しさを最大限に追求し、さらなる発展に寄与したいと考えております。

今後とも、同窓生の皆様方のご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。

● 学科紹介



■ ITスペシャリスト学科／情報学科

各種プログラムを活用しWebシステムの設計、開発、構築に必要なスキルを習得。実践で生かせる知識、技術及び社会ニーズに応じたりテラシーを持つ人材を育成しています。



■ 建築学科／建築士専攻科

建築士に加え、建築現場、福祉住環境、インテリアなど建築に関わる幅広い知識を身につけ、人と環境に配慮した家づくり、まちづくりを実現できる技術者を育成しています。



■ 機械工学科

機械設計に必要な知識、製造、管理までを実習で学び、実践的な知識と技術を身につけ、企業で使用する実機で経験を積み、技術力と人間力を備えた技術者を育成しています。



■ 土木工学科

土木施工、測量、ピオトープ、ドローンの4つに的を絞った授業科目を編成。豊富な実習とeラーニングなどの学習支援で地域に貢献し環境に配慮できる技術者を育成しています。



■ 電気工学科

電気に関する高度な知識や技術はもちろん、安全への意識や自ら考え動く力なども身につけ、大型施設や工場など大規模な電気設備を適切に管理できる技術者を育成しています。



■ 音響・映像メディア学科

1年次に専門分野の基礎を学び、2年次で音響または映像のコースを選択し、より実践的に学び、音響、映像、照明の業務に必要な知識・技術を有する技術者を育成しています。

OPEN CAMPUS 2024

オープンキャンパス
開催中!

本校にご興味のある方がいらっしゃいましたら、
一緒に母校を見学されてはいかがでしょうか?

開催日

2024 10/19(土) 11/9(土) 12/7(土)
2025 1/25(土) 2/15(土) 3/1(土)

開催時間 10:00～12:00(受付開始9:30)

※入学される方で、ご家族の中に本校の在校生、卒業生が
いらっしゃる場合、入学金が免除となります。詳しくは
本校へお問い合わせください。

詳しい情報は

0120-331-786

※携帯電話からもかけられます

<https://www.hitp.ac.jp>

